

広島市中区医師会 第2回医療安全・院内感染対策管理研修会記録

医療安全・院内感染対策研修会参加記録

[研修会実施日] 平成 20 年 5 月 26 日 (月)

[研修会場] 大手町平和ビル 5F大会議室

[参加者]

[感想・意見など]

研修会報告 (サマリー)

【1】医療安全「感染症法改定 届け出策について」

2007, 2008年の感染症法改定の結核、麻疹、風疹の届出の変更点等について説明された。

【2】院内感染対策「感染性胃腸炎について」

ノロウイルスを主に、施設に合った対策の選び方を実際の事例などを交えて説明された。

① ノロウイルスの特徴

・少量で感染を引き起こす。低温の乾燥状態で2ヶ月間生存。

② ノロウイルスに効果のある消毒剤の選び方・消毒方法・使用場所など

・次亜塩素酸ナトリウム以外の消毒薬は効果なし。

・嘔吐物は半径約2mの範囲に飛び散るため、汚染のひどい中心部に近づくためには、2m以上離れたところから処理を始め徐々に中心に近づく。

・風呂場・トイレ・下着等の消毒

・汚染のひどい便座や嘔吐物の処理などには0.5%を使用

・ドアノブや手すりなどには0.02%を使用

・手指の消毒で一番効果があるのは、徹底した手洗い

③ ①・②を合わせ、施設にあった対策を考える。

ノロウイルスの特徴を理解した上で、消毒や手洗いなどの感染予防・感染対策の実施をすることの大切さを説明され、ロタウイルス、腸管病原菌の検出状況・特徴も説明された。

伝達講習記録

伝達講習実施日 平成 年 月 日 ()

[報告者]

[参加者]

[感想・意見など]